

Bennett・McLaughlin 矯正治療メカニクスの基本

著：John C. Bennett Richard P. McLaughlin

監訳：渡辺和也 二宮隆 古賀正忠

Dr. McLaughlin／Dr. Bennett共著によるテキストブックの邦訳本!!

最新プリアジャステッドエッジワイズシステム 矯正治療メカニクス解説書の決定版!!

A4判 オールカラー 296ページ

定価(本体25,000円+税)

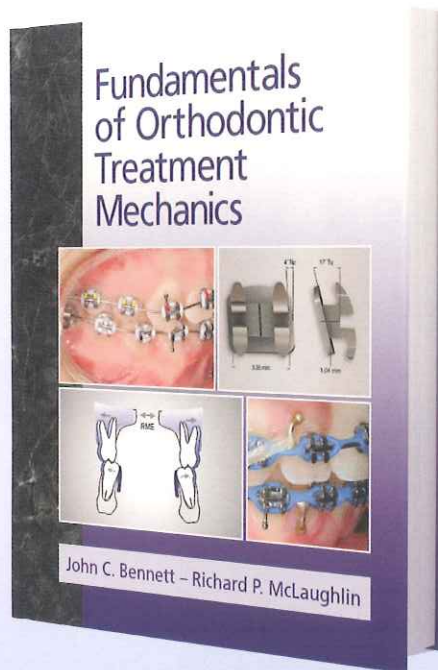
ISBN 978-4-8160-1282-2

発行：永末書店

発売：(株)松風営業部矯正課

<訳者>

市之川正孝、井上敬文、大内仁守、
梶谷美紗、河村光輝、古賀仁朗、
古賀忠佳子、柴垣光志、下島隆志、
菅沼與明、平久忠輝、高橋 修、
田中千元、土屋朋未、渡木澄子、
永井宏人、中西秀郎、中村桂子、
新倉良一、二宮華奈子、根岸史郎、
朴仁権、林宏己、林正樹、福増一浩、
福本恵吾、本多正剛、深山園子、
竜立雄、和田昌久、和知学(五十音順)



☆矯正治療のアプローチについて、McLaughlinの既刊のシリーズのポイントとなる内容が要約され、かつ、最新情報にアップデートされた新たな矯正治療の成書。

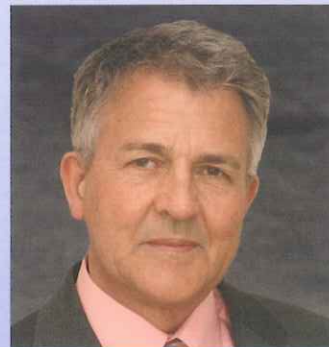
☆質の高い矯正治療のガイドラインとして、より高いレベルを目指す新世代の矯正専門医へ。

☆経験を積んだ矯正医の知識の整理・確認に。

☆400点を超える写真、約200点のイラストでおさえておきたい治療のポイントを解説。



Dr. Richard P. McLaughlin



Dr. John C. Bennett

Bennett・McLaughlin 矯正治療メカニクスの基本

Dr. Bennett / Dr. McLaughlin
最新システム4.0™を詳しく解説!!

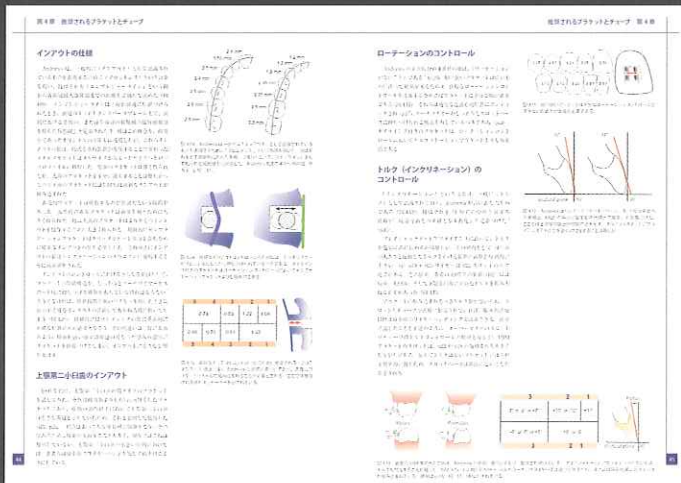
本書は、その準備に数年を費やしたが、全3巻シリーズの第3巻である。既刊の2冊とはスタイルや構成が若干異なっているが、その理由について説明しておきたい。著者らはこの30年間にわたって矯正治療学のメカニクスを考案し、この主題に関する執筆や講演活動を行ってきた。2010年には集大成の時期と考え、370ページを超える著書執筆という大事業に取り掛かったが、それは間もなくわれわれの望むアプローチではないことが判明した。われわれの矯正治療のアプローチは長い進展の過程を経て構築してきたものであり、ここに至るまで数多くの選択肢を試みてきた。今ではこのアプローチは明確に定義されているが、過去のテキストに目を向けると、これまでに執筆した内容をより良く簡潔に表すことは困難であった。そこで既刊のシリーズの内容が要約され、同時にすべてが最新情報に更新された新たな中型の書籍が必要であると考えた。



著者らにとっては、本シリーズを一連の基本原則としてみていただければ幸いである。本書では、既刊のシリーズをB1、B2および本書をB3と表記し、これらのタイトルは23ページに記載している。本シリーズは、若手の専門医にとって、質の高い治療のガイドラインとなるであろう。何よりも、矯正歯科トレーニングの理想を目指す者にとって、「正しい矯正治療」を実践するための道筋を示すものとなると考えている。矯正歯科の領域でより高いレベルを目指したい若手矯正歯科医にとって、この3冊は最適の書である。ぜひ手にとって、読んでいただきたい。本書はわれわれの最新の考えを網羅しており、内容はすべて最新の状態に更新している。本書を既刊のシリーズと併せて読み、楽しんでいただけることを望んでいる!

<まえがき>より

- 目次
- 1章 治療のゴールとアイディアルの概念
- 2章 治療法
- 3章 矯正歯科用ブラケットデザインと歯のコントロール
- 4章 推奨されるブラケットとチューブ
- 5章 ブラケットとチューブの異なる使用法
- 6章 症例のセットアップ
- 7章 アーチワイヤーとアーチフォーム
- 8章 アンカレッジコントロール
- 9章 非抜歯治療
- 10章 第一小白歯抜歯治療と歯列のメカニクス
- 11章 第二小白歯抜歯による治療
- 12章 セトリング
- 13章 装置の除去とリテーナーの装着
- 14章 保定、後戻りそして治療後の変化



注文書

FAX 送信先：株式会社 松風営業部矯正課

FAX 03-3832-7682

Bennett・McLaughlin
矯正治療メカニクスの基本

■お取り扱い

冊

医院名 / お名前

お電話番号

ご住所

〒